

1 単元 立場を決めて話し合おう

2 指導計画（8時間完了）

- (1) 「意見こうかん会」をしよう・6時間
 - (2) 漢字の広場③・・・・・・・・・・2時間
- ├── 学習の見通し・・・・・・・・・・1時間
- ├── 「意見こうかん会」の準備・3時間(本時 3/3)
- └── 「意見こうかん会」の実施・2時間

3 本時の指導

(1) 目標

テーマについて自分の立場を明確にし、意見交流を通して、事前に予想される相手の意見や質問・反論を考え、新たな自分の考えをもつことができる。

(2) 情報活用能力の育成について

グループでそれぞれの考えに対する質問や反論などの情報の交流を通して、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。

(3) 準備 教師：ワークシート、付箋紙

(4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
5分	1 本時の学習内容を知る。	○ 同じ立場の友達とグループで意見交流を行うことを伝え、意見交流の方法について確認する。 青色の付箋紙→賛成 黄色の付箋紙→質問 桃色の付箋紙→反対 緑色の付箋紙→答え
友達との意見交流を通して新たな考えをもとう		
5分	2 「考えキャッチシート」に自分の考えと理由を記入する。	○ 自分の立場をはじめに書き、その理由を前時までに調べた情報を基に書くようにさせる。
25分	3 「考えキャッチシート」を順番に回し、質問や反論を書いた付箋紙を貼り合う。	○ 誰の意見に対しての考えかが分かるように矢印をきちんと書き、意見の流れ分かるようにさせる。 ○ 1分程度で次の人に回すように声を掛け、交流がスムーズに進むようにさせる。
7分	4 考えキャッチシートに貼られた付箋紙から、自分の考えや理由を再考し、新たな自分の考えをもつことができる。	○ 友達との意見交流を通して、付箋紙を読み返し、新たな考えや初めの自分の考えに足りない考えを付け加えさせる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価事項</p> <p>自分の立場を明確にし、意見交流を通して、事前に予想される相手の質問や反論を考え、新たな考えをもつことができる。 【ワークシート】</p> <p>□…「考えキャッチシート」に出た、質問や反論を書き出させ、整理して考えさせる。</p> <p>☆…新たな考えに対しての質問や反論がないかを考えさせ、書き出させる。</p> </div>		
3分	5 本時の振り返りを行う。	○ 「考えキャッチシート」を使った意見交流を通して、相手から質問や反論されそうなことについて、事前に考えることができたかを振り返らせる。

※斜体・・・情報活用能力を育成する学習活動